

ろんご こうし

『論語』 孔子

ふる たず あたら
故きを温ねて 新しきを知る

れきし こてん おかし
(歴史や古典など、)昔のことをよく調べ、勉強し、今に通じる新しいものの見方や考えをもつ。故事成
ご おんこちしん ごげん
語「温故知新」の語源となった。

まな とぎ これ なら ま よろこ

学びて時に之を習う、亦た説ばしからずや。

とも えんぼう き ま たの

朋の遠方より来たるあり、亦た楽しからずや。

まな
学んでおりにふれて復習する。すると理解が深まり、本来に自分のものになる。なんとなくらしいことでは
ないか。友が思いがけず遠くからたずねて来てくれた。ともに語り合い、学問を深めていくことができる、
なんと楽しいことではないか。